

健やかな体の育成プラン

重点取組分野	具体的取組
健康教育	①生涯にわたって運動に親しむとともに、健康の保持増進と体力の向上を目指すよう助言指導をする。主体的に学ぶ姿勢、学び合う姿勢を大切にした指導を進める。②体育的行事や体力向上1校1実践運動を継続して取り組む。③自らの生活習慣に関心を持ち、健康的な生活のための意思決定や行動選択を行う力を育む。
担当 保健指導部・保健体育科	

健やかな体に関わる本校の状況
<ul style="list-style-type: none"> ・新体力テストの結果を見ると、筋力、筋持久力、柔軟性は標準的だが、敏しょう性、全身持久力、巧ち性はやや劣る傾向がある。 ・授業における保健体育への取組は意欲的で、身体活動全般を好む傾向がある。 ・小学校時代に、スポーツに取り組んだ経験がある者とそうでない者の体力の差が大きく、二極化している。 ・睡眠時間が学年とともに減少し、朝食を取らずに登校する生徒が反比例して増加する傾向がある。しかし、昼食は栄養に配慮し、家庭で作った弁当を持参する生徒が圧倒的に多い。

今年度の目標
①運動に親しむ態度を育て、主体的に学ぶ姿勢、学び合う姿勢を大切にした指導を進める。②自らの生活習慣に関心を持つ態度を育てる。

目標を実現するための具体的行動プラン	
上半期	<ul style="list-style-type: none"> ・互いに協力して積極的に運動に親しむ等、学習を進める姿勢を育てる。 ・評価(自己及び相互)を的確に行う力を育てる。 ・昼休みのボール貸し出し活動等を通して、運動に親しむ態度を支援する。 ・健康診断結果や日々の健康観察を通して、自らの健康に関心を持つ態度を育てる。 ・清掃活動を重視することによって、身の回りの環境に対して関心を持つきっかけとする。
下半期	<ul style="list-style-type: none"> ・互いに協力して積極的に運動に親しむ等、学習を進める姿勢を育てる。 ・評価(自己及び相互)を的確に行う力を育てる。 ・昼休みのボール貸し出し活動等を通して、運動に親しむ態度を支援する。 ・日々の健康観察を通して、自らの健康に関心を持つ態度を育てる。 ・清掃活動を重視することによって、身の回りの環境に対して関心を持つきっかけとする。